

「ニッセイ熊本の森」育樹活動を実施

12月1日、当署管内小萩国有林の「ニッセイ熊本の森」において、公益財団法人「ニッセイ緑の財団」主催による育樹活動が、日本生命保険相互会社、県内協力企業及び当署職員5名を含む約170名が参加して開催されました。この「ニッセイの熊本の森」は、2009年に法人の森林として協定した分収造林地であり、ヒノキ・クヌギ・ヤマザクラが植栽され、毎年育樹活動に取り組んでいます。

当日は秋晴れの中、開会式では主催者挨拶に続いて川畑充郎署長から「今後とも我が国のトップランナーとして、緑豊かな森林と森林を愛する子供達を育成して頂くよう期待します」との来賓挨拶を行った後、当署熊本森林事務所の山部紗耶佳森林官より作業上の注意事項等について指導しました。

参加者は10班に分かれてクヌギの植栽エリアの枝打ちと下刈り作業を行い、当署職員の指導のもと慣れない作業に苦労した様子でしたが、作業後は見違えるようになった林内を眺めて、「いい汗をかいて楽しかった、達成感がある。」などの声が聞かれ、森林と触れ合う良い一日となりました。



（枝打ち作業の様子）



（参加者全員で記念撮影）